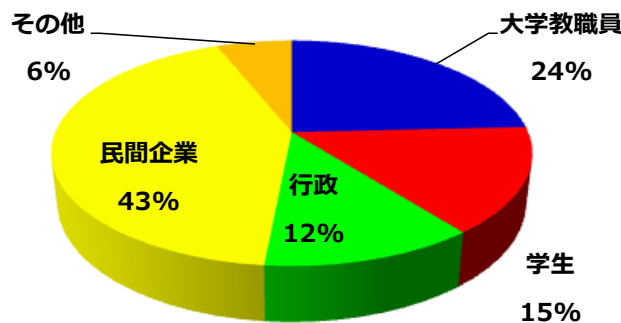


第 10 回マイクロジオデータ研究会
「研究から実用へ ～マイクロジオデータ研究会 5 年間の歩みとマイクロジオデータの将来～」
アンケート集計結果

Q1. あなたのご所属をお教え下さい

分類	回答数	分野等
大学教職員	8	都市、交通、情報学、統計学、都市地理、観光分野
学生	5	理工学部、空間情報、経済、都市工学
行政	4	情報政策、統計、国土計画
民間企業	14	コンサルタント、IT、住宅関係、建設コンサル、鉄道関係、小売業、行政書士、環境
その他	2	国立研究開発法人
合計	33	



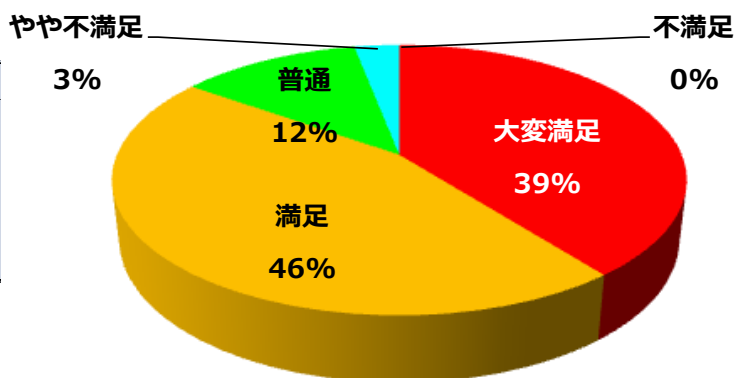
Q2. 当研究会にご参加された目的をお教え下さい

※(教):大学教職員 (学):学生 (行):行政 (民):民間企業 (他):その他(以下の回答も同様)

- ・(教) MGD 利活用の今後の展望について知るため。
- ・(教) MGD 研究会の歩みを学ぶため。
- ・(教) 関連する研究分野の情報収集のため。
- ・(学) MGD の特性と強みを学ぶため。
- ・(学) 地理空間情報の事例を生で、関心のある人にお目にかかりたいため。
- ・(学) 研究で使えるようなデータの情報を得るため。
- ・(学) 九州大学の取り組みに興味があったため。
- ・(行) MGD 研究会の重点施策について知るため。
- ・(行) 個人的な興味。
- ・(行) MGD 研究会の今後の展望についての調査を行うため。
- ・(行) 「公共ビッグデータ」というキーワードにピンときた。
- ・(民) 情報収集のため。
- ・(民) マイクロジオデータの研究についての見識を深めるため。
- ・(民) MGD 活用の事例収集のため。
- ・(民) GIS の知識の収集。
- ・(民) データの可視化と活用について知るため。
- ・(民) 面白い情報を求めて。
- ・(他) MGD の防災分野での活用に関心があったため。

Q3. 本日の研究会の満足度をお教え下さい

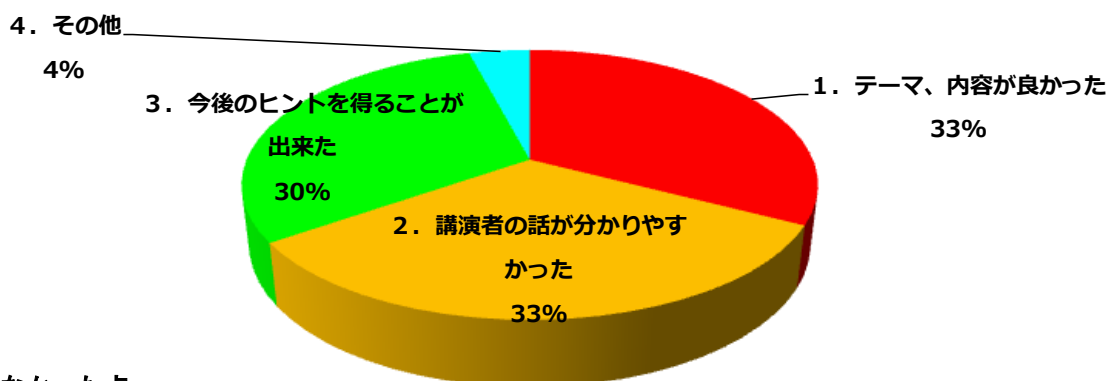
分類	回答数
1. 大変満足	13
2. 満足	15
3. 普通	4
4. やや不満足	1
5. 不満足	0



Q4. Q3 の理由をお教え下さい(複数回答可)

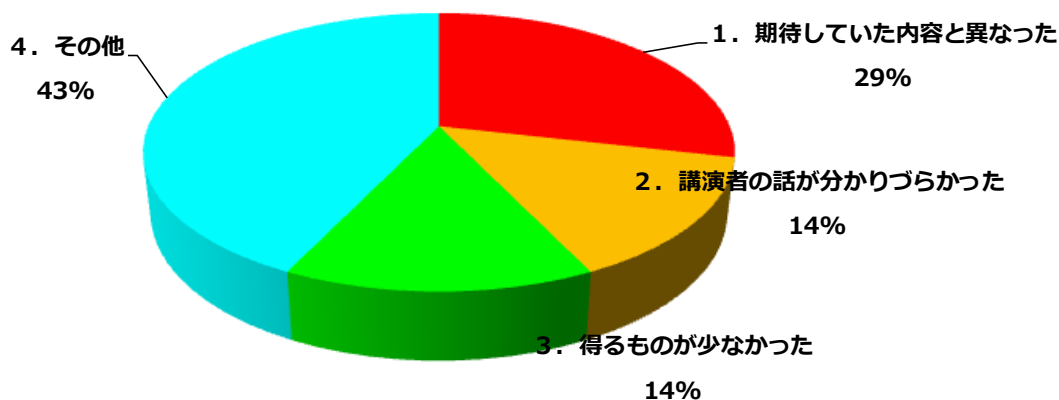
●良かった点

分類	回答数	その他の回答
1. テーマ、内容が良かった	16	
2. 講演者の話が分かりやすかった	16	
3. 今後のヒントを得ることが出来た	15	
4. その他	2	(教)最近のMGDの状況が良くわかった (学)関連分野の動向が良くわかった



●満足できなかった点

分類	回答数	その他の回答
1. 期待していた内容と異なった	2	
2. 講演者の話が分かりづらかった	1	
3. 得るものが少なかった	1	
4. その他	3	(教) 研究分野としてこれからの分野であり、研究成果はまだ不十分だと感じた。 (民) 聞きたい内容が他のセッションと重なり、聞けない発表があった。 (他) 時間が短いと感じた。

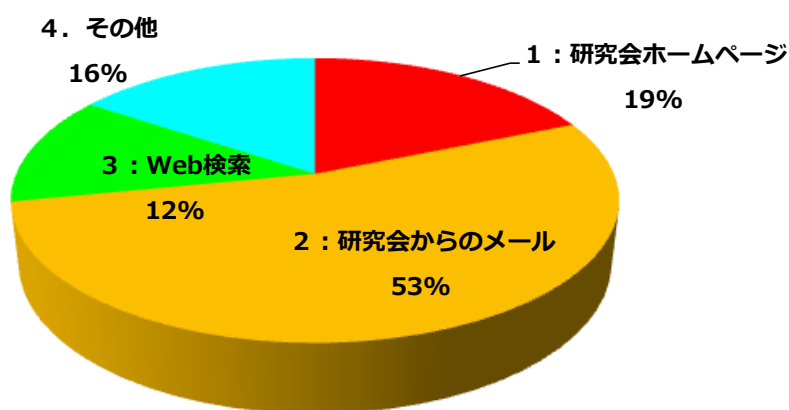


Q5. 特に興味深かった内容があればご記入下さい

- ・(教) 高梁川未来マップの活動が具体的だった。行政や他の主体との関係がどうなっているのか知りたい。
- ・(教) 公共ビッグデータ、住基などを活用した空き家対策。
- ・(学) MGD で防災移転の検討が出来ること(九州大学の取り組み)。
- ・(学) コンピュータマッピング。GIS の歴史が興味深かった。
- ・(行) G 空間情報センター等におけるデータの収集・共有について
- ・(行) 平下氏の講演(GIS の歴史)
- ・(行) 鹿児島市での空き家対策の取り組み。公共データの活用。
- ・(民) 空き家に関する MGD 活用
- ・(民) 帝国データバンクの企業ビッグデータの活用について
- ・(民) MGD の課題(費用や個人情報の管理など)
- ・(民) マイクロベースの取り組み
- ・(民) 各機関の事業範囲拡大への積極的な取り組み。
- ・(他) 空き家の分布推定

Q6. 本日の研究会のことをどこでお知りになりましたか？(複数回答可)

分類	回答数	その他の回答
1: 研究会ホームページ	6	
2: 研究会からのメール	17	
3: Web検索	4	
4. その他	5	(民)(他)研究会メンバーからのメール (教)学会からの案内 (学)指導教員からの紹介



Q7. その他、本日の研究会について何かございましたらご自由にご記入下さい

- ・(教) 盛り沢山で良かったが、講演が休憩時間なしで続いたので聴いていて疲れました。
- ・(教) 発表毎の繋がりが見えにくく、表面的な課題が多かったように感じる。データ分析の段階で留まっている感じ。
- ・(学) MGD がここまで進んでいることに驚いた。研究でも使えそうだと感じた。
- ・(民) 特別セッションが長いため、ずっと参加していると他を聴きに行けないのが厳しい。
- ・(民) RESAS の活用は、コンテストにとどまらず、中高生などの授業に取り入れて、日本の将来を担う世代に必要なセンスを育成していくべき。
- ・(民) 高梁川の取り組み。今後どのように活用されていくのか興味がある。

Q8. 今後テーマとして取り上げて欲しい内容などございましたらご記入下さい

- ・(教)もっと時間を短くして、テーマを絞ったシンポジウムを頻度を増やして開催して欲しい。
- ・(教)MGD の国際展開についてもっと知りたい(海外の動向)。
- ・(学)MGD の使い方、分析方法などのレクチャーを開催出来ませんか？
- ・(行)平下氏の講演の最後で紹介されていた、MGD の具体的な活用方法と実例をもっと見てみたい。
- ・(民)生活環境と MGD
- ・(民)データ更新方法の効率化について
- ・(民)市民力向上による、経済圏強化につながる取組み。

以上